該当する選択肢の□に✓を付けてください。

収入印紙

1500円分を貼る

消印しないこと

印紙　　1500円

郵券　　　　円

**破産手続開始・免責許可申立書**

 　　 　　　　　**※ 借入時の旧姓**

　生年月日／性別（□昭和　□平成　　　年　　　月　　　日生　／　□男　□女）

現住所（送達場所）□別添住民票のとおり（〒　　　－　　　　）**※郵便番号は要記載**

□住民票と異なる。**※ 住民票の添付は必要**

〒　　　　－

電話番号（□自宅　□勤務先）　　　－　　　－　　　　（携帯電話）　　　－　　　－

**申立ての趣旨**

１　申立人について，破産手続を開始するとの決定を求める。

２　申立人（破産者）について，免責を許可するとの決定を求める。

**申立ての理由**

申立人は，添付の債権者一覧表記載の債務を負担していますが，添付の陳述書記載の

とおりこれを支払うことができません。

なお，管財事件とされる場合には，添付の資産目録中の自由財産拡張希望欄にチェッ

クのある財産について，自由財産の拡張を希望します。

令和　　年　　月　　日

**申　立　人**　　　　　　　　　　　　　　　　　　　印

**申立代理人**　　　　　　　　　　　　　　　　　印　**※複数の場合，主任代理人を明記する。**

事務所**（送達場所）**〒　　　　－

電話番号　 　　　　－　　　－　　　　ファクシミリ　　　　－　　　－

電子納付　　　□希望する。（利用者登録コード　　　　　　　　　　　　　　　）

**手続についての意見**　　□同時廃止　□管財手続

**破産(管財)予納金の準備**□ある（　　　　　円）□ない　□準備中　□法テラス利用

**関連事件**□有　□予定有（□破産　□個人再生　□民事再生）

事件番号　平成・令和　　年（　　）第　　　号　申立（予定）日　平成・令和　　年　　月　　日

　申立人との関係（□本人　□　　　　　　　　　　　　　　　）

**鹿児島地方裁判所　　　　支部　　　御中**

※　いずれも，個人番号（マイナンバー）の記載の無いものを提出してください。

添　付　書　類

また，疎明資料等を提出する場合は，個人番号が含まれていないかを確認し，もし含

まれていた場合，コピー（個人番号部分を塗りつぶしたもの）を提出してください。

※　添付した書類の□に✓をつけて，必ずこの順序に並べて提出してください。

※　写しはＡ４版用紙でコピーしてください。

□１　世帯全員の住民票　**※本籍地等の記載省略のないもの，最近３か月以内のもの**

□２　所得・課税証明書（控除額記載のあるもの）又は源泉徴収票写し　**※いずれも最新のもので記載省略のないものを提出してください。**

□３ 給与支給明細書等写し**（最近３か月分）**

□４ 生活保護，年金，児童手当，児童扶養手当，その他の公的扶助の受給証明書**（支給金額が分かるもの）**

□５　資産証明書又は無資産証明書**（本籍地及び住所地のもの）**

**※過去１年内に市町村を異にする転居をした場合には前住所地のものも提出してください。**

□６　全部事項証明書（不動産登記簿謄本），固定資産評価証明書**（申立人及び被相続人名義のも**

**の）※「資産目録　１不動産」欄の説明を読んで，これに該当する場合は，担保権の被担保債権**

**残高証明書，不動産業者２社の見積書を提出してください。**

□７ 自動車車検証写し，査定書**（申立人が所有するもの）**

□８　過去１年間（支払を停止してから申立てまでの期間が１年を超えている場合には，支払を停止した時以降）のすべての預貯金通帳写し**（申立て直前に記帳したもの。）※おまとめ記帳部分は取引履歴明細書を，総合口座通帳は，普通預金部分と定期預貯金部分両方の写しを提出してください。末尾には「＊月＊日記帳」と直近の記帳日を記入してください。**

□９　保険証書写し及び保険解約返戻金証明書**（１年以内に解約，失効したときは解約証明書等）**

□10 予定退職金証明書**（過去１年内に退職したときは退職金支給明細書）**

□11　自営に関する資料**（確定申告書控え，決算書，帳簿，什器・備品目録等）**

□12 ローンの残っている商品を返還した場合は，その受領書等　**※「陳述書　１０ローン，クレジットの残っている商品の返還，引揚げ」欄に記載するものがあるときは，提出してください。**

**自動車を返還したときは，ローン契約書写し，車検証写しも提出してください。**

□13　公共料金等の支払を証明する証明書（**電気・ガス・水道・電話料金等を現金払いしている場合）**

□14　受任通知書・介入通知書の写し**※複数回にわたり送付している場合は，すべての通知書の写しを提出してください。**

□15 委任状**（申立代理人弁護士への委任がある場合）**

□16　その他**※上記１から以外の書類を提出するときは，下の余白または別紙等に提出する書類の**

**名称を記載してください。**

　　□

**※最初に借り入れた日の早い順に上から記載してください。**

債権者一覧表（一般債権者）

**※使途の欄は，該当する選択肢の□に✓をつけ，①「購入」や「その他」を選択したときはその内**

**容を，②「保証」を選択したときは主債務者を備考欄に記載してください。**

**※書ききれないときは債権者一覧表の次ページの用紙をコピーしてその後に追加し，用紙の下部に**

**枝番を付してページ数（４－１，４－２）を記載してください。債権者名は○○（株），○○（有）**

**等と会社名も正確に記載してください。債権者が個人の場合は申立人との関係を，使途が購入の場**

**合は購入した物品・商品名，代位弁済があったときは代位弁済日や原債権者名等を備考欄に記載し**

**てください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 債権者住所（契約した支店や請求書送付元の支店の所在地が分かれば，その住所を書いてください。） | 最初に借りた日最後に借りた日最後に返した日 | 現在の債務額 |
| 債権者名 | 使途 | 備考 |
|  | 〒  | 　 　年 　　月 　　日　年 　　月 　　日最終返済日　　年　　月　　日　　　　 |  □利息制限法引直計算済 　　　 　　円　□全く返済していない。　  |
| 債権者名  | □購入□生活費□遊興費 □事業資金□返済□保証 □名義貸 □その他 　 　  | 　　　　　　　　 |
|  | 〒  | 　 　年 　　月 　　日　年 　　月 　　日最終返済日　　年　　月　　日　 |  □利息制限法引直計算済 　　　 　　円 □全く返済していない。  |
| 債権者名  | □購入□生活費□遊興費 □事業資金□返済□保証 □名義貸 □その他 　 　  | 　　　　　　　　 |
|  | 〒  | 　 　年 　　月 　　日　年 　　月 　　日最終返済日　　年　　月　　日　 |  □利息制限法引直計算済 　　　　　　 円 　□全く返済していない。  |
| 債権者名  | □購入□生活費□遊興費 □事業資金□返済□保証 □名義貸 □その他 　 　  | 　　　　　　　　 |
| 小　計　　　　　名　　　　　　　　　　　　円 |
|  | 〒  | 　 　年 　　月 　　日　年 　　月 　　日最終返済日　　年　　月　　日 |  □利息制限法引直計算済 　　　　　　 円 □全く返済していない。  |
| 債権者名  | □購入□生活費□遊興費 □事業資金□返済□保証 □名義貸 □その他 　 　  |  　　　　　　　　　　 |
|  | 〒  | 　 　年 　　月 　　日　年 　　月 　　日最終返済日　　年　　月　　日　 |  □利息制限法引直計算済 　　　　　　 円 □全く返済していない。  |
| 債権者名  | □購入□生活費□遊興費 □事業資金□返済□保証 □名義貸 □その他 　 　  |  　　　　　　　　　　 |
|  | 〒  | 　 　年 　　月 　　日　年 　　月 　　日最終返済日　　年　　月　　日　 |  □利息制限法引直計算済 　　　　　　 円  □全く返済していない。  |
| 債権者名  | □購入□生活費□遊興費 □事業資金□返済□保証 □名義貸 □その他 　 　  |  　　　　　　　　　　 |
|  | 〒  | 　 　年 　　月 　　日　年 　　月 　　日最終返済日　　年　　月　　日 |  □利息制限法引直計算済 　　　　　　 円 □全く返済していない。  |
| 債権者名  | □購入□生活費□遊興費 □事業資金□返済□保証 □名義貸 □その他 　 　  |  　　　　　　　　　　 |
|  | 〒  | 　 　年 　　月 　　日　年 　　月 　　日最終返済日　　年　　月　　日　 |  □利息制限法引直計算済 　　　　　　 円 □全く返済していない。  |
| 債権者名  | □購入□生活費□遊興費 □事業資金□返済□保証 □名義貸 □その他 　 　  |  　　　　　　　　　　 |
| 　　　　　　小　計　　　　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |
| 　　　　　　合　計　　　　　名　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

債権者一覧表（公租公課）　　　　　　　　　　　　　□滞納なし

**※滞納があるものだけ記入してください。書ききれないときはこのページをコピーして，この後に**

**追加し，用紙の下部に枝番を付してページ数（５－１，５－２）を記載してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 住所 | 税目 | 　現在の滞納額　 |
| 税官署名 | 滞納処分に基づく差押の有無（該当する選択肢の□に✓をつけてください。）  | 備考 |
|  | 〒  |  | 円　  |
|  | □差押あり　□差押なし 　　　　　　   |  　 |
|  | 〒  |  | 円　  |
|  | □差押あり　□差押なし 　　　　　　   |  　 |
|  | 〒  |  | 円　  |
|  | □差押あり　□差押なし 　　　　　　   |  　 |
|  | 〒  |  | 円　  |
|  | □差押あり　□差押なし 　　　　　　   |  　 |
|  | 〒  |  | 円　  |
|  | □差押あり　□差押なし 　　　　　　   |  　 |
| 　　　　　　　　　　　　　合　計　　　　　名　　　　　　　　　　　　円 |

債権者一覧表（保証人等）　　　　　　　　　　　　　□保証人等なし

**※申立人が主たる債務者である場合の保証人のほか，申立人が保証人である場合の相保証人や申立**

**人と連帯して債務を負う者など，申立人に対して求償権を行使することが考えられる者を記載して**

**ください。**

**※保証人等が個人である場合は，備考欄に申立人との関係を書いてください。**

**※債権者番号欄には，債権者一覧表（一般債権者用）の債権者の番号を記載してください。**

**※書ききれないときは，このページをコピーしてこの後に追加し，用紙の下部に枝番を付してページ数（６－１，６－２）を記載してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 住所 | 債権者番号 | 保証債務現在額 |
| 保証人等名 | 債権者名 | 備考 |
|   | 〒  | 　　　　　　　　　　　　番　  | 　　　　　　　　　円 |
|   |  |  |
|   | 〒  | 　　　　　　　　　　　　番　 | 　　　　　　　　　円 |
|   |   |  |
|   | 〒  | 　　　　　　　　　　　　番　 | 　　　　　　　　　円 |
|   |   |  |
|  | 〒  | 　　　　　　　　　　　　番　 | 　　　　　　　　　円 |
|   |  |  |
| 　　　　　　　　　　　　　合　計　　　　　名　　　　　　　　　　　　円 |

　１　経歴等　　最終学歴 □昭和 □平成 □令和　　年　　月　　日

陳　　述　　書

□中学 □高校 □専門学校 □短大 □大学　　　□卒業 □中退

　２　主な職歴又は事業内容　※**現在からさかのぼって書いてください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 　　年　　月　～　 　現　　在 | 会社名等 | □自営　□勤め　 |
| 年　　月　～　 　年　　月 | 会社名等 | □自営　□勤め |
| 　　年　　月　～　 　年　　月 | 会社名等 | □自営　□勤め |
| 　　年　　月　～　 　年　　月 | 会社名等 | □自営　□勤め |
| 　　年　　月　～　 　年　　月 | 会社名等 | □自営　□勤め |
| 　　年　　月　～　 　年　　月 | 会社名等 | □自営　□勤め |
| 　　年　　月　～　 　年　　月 | 会社名等 | □自営　□勤め |
| 　　年　　月　～　 　年　　月 | 会社名等 | □自営　□勤め |

**※無職の期間は「会社名等」の欄に「無職」と書いてください。**

３　家族及び生活状況

(1)　家族の状況

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 続柄 | 氏　　　名 | 年齢 | 勤め先・学年等 | 月　　　収 | 同居別居欄 |
|  |  |  |  |  | 同居・別居 |
|  |  |  |  |  | 同居・別居 |
|  |  |  |  |  | 同居・別居 |
|  |  |  |  |  | 同居・別居 |
|  |  |  |  |  | 同居・別居 |
|  |  |  |  |  | 同居・別居 |
|  |  |  |  |  | 同居・別居 |
|  |  |  |  |  | 同居・別居 |

**※続柄は，申立人から見た関係を記載し，同居別居欄は，該当部分を○で囲んでください。**

**※同居人は全て，①内縁関係の者，②別居している子ども等についても全て記載してください。**

**※同居別居に関わらず，両親についても記載してください（亡くなられている場合は氏名に「亡」等を，「勤め先・学校等」の欄に死亡年月日（平成○○年○○月○○日死亡）を記載）。**

　(2)　結婚歴等の有無

①　結婚歴　□ない　□ある②　離婚歴等　□ない　□ある

③ 離婚歴がある場合，財産分与及び養育費の定め　□ない □ある( 　　　　）

**※相手方との間で公正証書，調停調書又は裁判書が存在する場合，その写しを提出してください。**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 相手 | □昭和 □平成 □令和　　　　年　　月結婚 |  □昭和 □平成 □令和 年　　月離婚・死別 |
| 相手 | □昭和 □平成 □令和　　　　年　　月結婚 |  □昭和 □平成 □令和 年　　月離婚・死別 |
| 相手 | □昭和 □平成 □令和　　　　年　　月結婚 |  □昭和 □平成 □令和 年　　月離婚・死別 |

 (3)　生活状況

　　　①　月収（最近数か月間の平均額）

　　　　□給与所得等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　 □生活保護　 　　　　　　　　　円

□年金　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

□児童手当，児童扶養手当等　　　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　□養育費　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円

□その他（　　　　　　　　　）　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　**※申立人以外の人の収入が家計を構成している場合は，「その他」の欄に収入を得ている人の氏**

**名及びその金額を書いてください（例：親族の援助等）。**

② 支出

 　　１か月に支払うべき借金の返済額　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　借金の支払（申立人のみ）を除いて，１か月に必要な世帯全員の生活費

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　円

　　　　同居者も借金がありますか。 □ない　□ある

**※ある場合は，その同居者の氏名，借金総額，月々の支払額を書いてください。**

　　　 （同居者氏名　　　　　　　　，借金総額 　　　　　　　　円，　毎月　　　　　　円支払）

　　　 （同居者氏名　　　 　　　　 ，借金総額　　　　　　　　　円，　毎月　　　　　　円支払）

　　　 （同居者氏名　　　　　　　　，借金総額　　　　　　　　　円，　毎月　　　　　　円支払）

　　 　 (同居者氏名　　　　　　　　，借金総額　　　 　　　　　円，　毎月　　　　　　円支払）

③ 住宅状況 **※家賃の滞納がある場合は，債権者一覧表に記載する必要があります。**

□　持家(名義　□申立人　□配偶者　□その他　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□　借家(賃借名義　　　　　　　　　　　）**※誰の名義で借りているかを記載してください。**

　　　　　　　家賃　　　　　　　　　　円 　敷金　　　　　　　　　　円

 □　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　 (4)　現在の健康状態

**※あなた及び家族に収入や支出に影響のある病気や障害等があるときは，その病名等を書いてください。また医療費支出を証明する診断書またはお薬手帳のコピー等を提出してください。**

 ①　本人 □健康　□病気や障害等（病名等　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□通院　□入院中(退院等の見込み　□有（　　月　　日退院予定）□未定)

 　 続柄（　　）　□病気や障害等（病名等　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□通院 □入院中

 　 続柄（　　）　□病気や障害等（病名等　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

□通院 □入院中

　　　②　あなたが負担する毎月の医療費（　　　　　　　　　　　　　　　　円）

　　　③　裁判所への出頭の可否　**※現在の健康状態から判断して病気や障害等で裁判所に出頭できないときは，その旨とその理由を記載してください。**

□出頭できない。（理由　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

**※裁判所への出頭に際して車いすや補聴器の用意など，裁判所にあらかじめ伝えておきたいことがあれば，以下の余白又は別紙に記載してください。**

　４　取立て・弁済及び過去の裁判手続利用状況

(1)　債権者の取立て（訴訟，支払督促，強制執行等の裁判手続を除く）について　　　　□ない　　□ある　**※ここ数か月の取立状況を具体的に書いてください。**

　(2)　裁判所の手続以外で債権者と返済について話合いをしたことがありますか。

　　　　□ない　　□ある　**※話合いをした場合，①どの債権者と，②いつ，③どのような経緯で話合い，④その結果がどうなったかについて書いてください。**

　　　　内容，経緯

　　(3)　税官署からの法的手続による請求について

　　　　滞納処分（差押え等）を受けたことがありますか。

□ない　　□ある**※税官署から送付された書類の写しを提出してください。**

　　　　　税官署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　差押え等の日

　　　　　 税務署名　　　　　　　　　　　　　　　　　　差押え等の日

(4)　債権者からの裁判所の手続による請求について

　　　①　裁判所の強制執行（不動産，債権，動産差押え）を受けたことがありますか。

□ない　　□ある　**※裁判所から送付された書類の写しを提出してください。**

　　　　　裁判所名　　　　　　　 　 　　　　地方裁判所　 　　　支部

　　　　　 事件番号　　　　　　　平成・令和　　　年（ヌ，ケ，ル，ナ，　　）第 　　　号

　　　②　訴訟等を起こされたことがありますか。

□ない　　□ある　**※裁判所から送付された書類の写しを提出してください。**

ア　□訴訟　□支払督促　□調停　□仮差押　□仮処分　□その他

　　　　　　裁判所名　　　　　　　　　　　　　 　　　裁判所　 　　　　支部

　　　　　　事件番号　　　　　　　　　　平成・令和　　 年（　　）第 　　　　　号

イ　□訴訟　□支払督促　□調停　□仮差押　□仮処分　□その他

　　　　　　裁判所名　　　　　　　　　　　　　　　　 裁判所　 　　　　支部

　　　　　　事件番号　　　　　　　　　　平成・令和　　 年（　　）第　 　　　　号

　 　(5)　過去の破産及び再生手続の有無について

①　過去に破産手続で免責許可又は不許可決定を受けたことがありますか。

　　　　 □ない　　□ある

　　　　　 裁判所名　　　　　　　　　　　　　　 　地方裁判所 　　　　　　支部

事件番号 　　　　　　　　　　　平成・令和　　　 年（フ）第 　　　　　号

破産宣告（破産手続開始決定）日 　　　平成・令和　　 年 　　月 　　日

免責許可，不許可決定日　　　　　 　　平成・令和　　 年 　　月 　　日

　　　　② 過去に個人再生手続で再生計画の認可決定を受けたことがありますか。

　 □ない　　□ある

　　　　　 裁判所名　　　　　　　　　　　　　　　 地方裁判所　　 　　支部

　　　　　 事件番号　　　　　　　　　　　平成・令和　　 年（再ロ・再イ）第 　　　号

　　　　　 再生計画認可決定日　　　　　　平成・令和　　 年 　　月 　　日

　　　　　・その個人再生手続において，ハードシップ免責（民事再生法２３５条１項，２４４条）の決定を受けたことがありますか。

　　　 □ない　□ある 　(ハードシップ免責決定日　平成・令和　　年　 　月 　　日)

　　(6)　起訴・告訴の有無

詐欺罪又は詐欺破産罪で起訴又は告訴されたことがありますか。

□ない　　□ある（□起訴 □告訴）

　 　　　地方裁判所　　　　　支部　　　平成・令和 　　年（　　）第 　　　号

　(7)　最近の返済状況

　　**※最終返済日とその直前２～３か月の返済について書いてください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 最終返済年月日 | 返　　済　　先 | 　金　　額 | 返済に至った経緯 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 　 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 直前2，3か月分の返済年月日 | 返　　済　　先 | 金　　額 | 返済に至った経緯(例)　約定の返済，取立てが厳しかった，保証人がついていたなど |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

(８)　破産債権の消滅時効について

**※債権者一覧表に記載した債権者の中で，取引の内容や返済状況（最終返済日から一定期間の経過など）に照らして，消滅時効が完成しているとして，これを援用した，あるいは，検討したが援用はしなかった，援用したが債権の時効消滅等を争われたなどの事情がある場合には下記①の表に記載してください。また，下記②の表には，時効を検討したが援用をしなかった理由，あるいは援用したが債務の時効消滅が争われたなどの個別事情を記載してください。**

①

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 債権者一覧表番号 | 債　権　者　名 | 消滅時効の援用の有無 | 援用前の債権額（援用後の債権額） | 備　　考 |
|  |  | □有　□無 | 　　　　　　　　　　円（　　　　　　　　　円） |  |
|  |  | □有　□無 | 　　　　　　　　　　円（　　　　　　　　　円） |  |

②

|  |  |
| --- | --- |
| 債権者一覧表番号 | 　　　　　　　　消滅時効の援用についての理由や事情 |
|  |  |
|  |  |

５　破産申立てに至った事情

　(1)　あなたの最初の借金（又はローン等による物品購入を含む。以下同様）について記載してください。

時期　昭和・平成・令和　　年　　月頃 債権者名（　　　　　　　 　　　　　　）

物品購入の場合はその商品名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

借金の理由

　(2)　借金とそれが増えていった原因

**※以下の選択肢の中から借金とそれが増えていった原因としてあてはまるもの（複数あると**

**きはその全て）を選んで□に✓を入れ，所要事項を記載したうえで，次の「(3)借金の原因等**

**の具体的内容」欄に，次の①～⑤の質問の番号（⑤についてはア～コ及びa～eの符号も）を**

**記載したうえで，具体的な事情を過去から順に書いてください。**

　　　□①　生活費が足りなくなったから

**※当時の職業，収入（月収）及び月々の返済額，生活費が足りなくなった具体的な理由を**

**次の「(3)借金の原因等の具体的内容」欄に記載してください。箇条書きでもかまいません。**

　　　□②　ギャンブルや投資・投機にお金を使いすぎたから

　　　　　内容　□パチンコ・パチスロ　□競馬　□競輪　□競艇　□麻雀・ゲーム機賭博

□先物・証券取引　□マルチ商法　□その他（　　　）

　　　　　時期　　　　　年　　月頃　～　　　年　　月頃

　　　　　これらのために負ったと思われる借金の総額　　　　　　　　　円くらい

　　　　　**※具体的な内容を次の「(3)借金の原因等の具体的内容」欄に記載してください。**

　　　□③　高額商品（高価な自動車，貴金属，絵画，高価な洋服・エステ等）の買物や旅行，飲食店（キャバクラ，バー等を含む）・風俗営業店等における遊興にお金を使いすぎたから

これらの買物や遊興に使った総額　　　　　　　　　　　　円くらい

**※買物や遊興の内容（時期，金額等）を次の「(3)借金の原因等の具体的内容」欄に記載してください。**

□④　借金の保証人になったから

**※保証した具体的経緯を次の「(3)借金の原因等の具体的内容」欄に記載してください。**

　　 　□⑤　事業（店）のためにお金を使ったから

**※個人事業主であった人は下記ア～コの質問にも回答してください。また，事業内容，事業資金として借金をするようになった経緯を次の「(3)借金の原因等の具体的内容」欄に記載してください。**

ア　事業をしていた時期はいつですか。

□昭和・平成・令和　　　年　　　月　　　日から

□現在も営業中　□昭和・平成・令和　　年　　月　　日に　□廃業　□倒産

イ　商品をダンピングしたことはありますか。

□ない　□ある　**※ある場合は次の「(3)借金の原因等の具体的内容」欄にその**

**内容を具体的に記載してください。**

ウ　営業中は商業帳簿をつけていましたか。

□帳簿は一切つけていない　□つけていた　**※帳簿写しを添付してください。**

エ　税金の申告はどのような方式でしていましたか。

□申告したことがない　□青色申告　□白色申告

**※申告していた場合は申告書控えを添付してください。**

オ　未回収の売掛金・手形金・営業保証金返還請求権等がありますか。

□ない　□ある

**※Ａ４版の用紙に目録を作成し，現時点での評価額を記載して提出してください。**

カ　什器備品，在庫商品，製品・半製品・仕掛品・原材料等がありますか。

□ない　□ある

**※Ａ４版の用紙に目録を作成し，現時点での評価額を記載して提出してください。**

キ　什器備品，在庫商品，製品・半製品・仕掛品・原材料等についてこれまでに処

分（売却，贈与，廃棄等）したものがありますか。

□ない　□ある　**※次の「(3)借金の原因等の具体的内容」欄に，「⑤キ」と標題を記載し，下記ａ～ｅの符号と該当事項を具体的に記載してください。**

ａ　品名

　ｂ　処分方法（誰に売却，贈与したか，どこに廃棄したかなど）

　 ｃ　処分した時期

　 ｄ　処分価格（代金）

　 ｅ　受け取った代金等があるときはその使途

ク　営業場所や店舗，事務所等は所有物件ですか。

□申立人の所有である

□賃貸物件である**※賃貸借契約書を提出してください。契約解除している場合**

**は次の「(3)借金の原因等の具体的内容」欄に，「⑤ク」と標題を記載し，いつ賃**

**貸借契約を解除し，敷金・保証金等の処理をどのようにしたかを具体的に記載し**

**てください。**

ケ　その他の財産権等（事業に関連するもの）がありますか。

□ない　□ある　**※Ａ４版の用紙に目録を作成し，現時点での評価額を記載し,**

**提出してください。**

コ　従業員を雇用していましたか。

　　　　　　　　　 □雇用していない。　□雇用していた。（最終解雇日　　 年 　　月 　　日）

　　　　　　　　　 □現在も雇用している。

 (3)　借金の原因等の具体的内容

**※「破産申立てにいたった事情」の(2)の選択肢①～⑤について，選択したものの番号（⑤に**

**ついてはア～コ及びａ～ｅの符号も）を記載して,過去から順に記載してください。箇条書**

**きでかまいません。**

*(例　②　○○○・・・　⑤キ　a 品名○○○・・ 　b処分方法○○○・・・　ｃ処分時期○○○・・・　)*

**※完済した債権者について記載したときは，債権者名の横に「（○年○月頃完済）」などと完**

**済した旨記載してください。**

**※書ききれないときは，申立書末尾の継続用紙をコピーして，これに続きを記載し，用紙の下部に枝番を付してページ数（１６－１，１６－２）を記載し，続けて綴じてください。**

６　債務完済のめどが立たなくなった時期とその後の借入れ

　(1)　債務完済のめどが立たないと思い始めた時期はいつですか。

　　　　　平成・令和　　　年　　　月　　(上旬 中旬 下旬 　　 頃)

　　(2)　(1)の時期以降に借入れ又はローン・クレジットの利用をしたことがありますか。

　　　　　□ない　　□ある

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 借　　　入　　　日 | 借　　　入　　　先 | 金　　　　　　　額 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

**※ここに記載した債権者が債権者一覧表にもれなく記載してあるか，債権者一覧表の「最後に借**

**りた日」欄等と一致しているか，よく確認してください。**

　７　お金を借りるときやローン・クレジットの申込みをするときに，氏名，生年月日，収入の額，負債総額等を偽って申込みをしたことはありますか。

　　　 □ない　□ある**※借入日，債権者名，金額及び偽った具体的な事情や内容を書いてください。**

８　最後に借入れやローン・クレジットの利用をしたのはいつですか。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 借　　　入　　　日 | 借　　　入　　　先 | 金　　　　　　　額 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

**※ここに記載した債権者を債権者一覧表に記載漏れしていないか，債権者一覧表の「最後に借りた日」欄と一致しているか，よく確認してください。**

９　ローン・クレジットの残っている商品を現在持っていますか。

　　　□持っていない　　□持っている

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 商品名 | 会社名 | 購入時期 | 購入価格 | 残　　額 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |

１０　ローン・クレジットの残っていた商品について，信販会社等に返還したことや，引揚げがされたことがありますか。**※ある場合は，商品受領書，引揚証明書を提出してください。返還した商品が自動車の場合は，ローン締結契約書写し，車検証写しも提出してください。**

　　　□ない　　□ある

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 商品名 | 会社名 | 返還時期 | 清算金 | 備　考 |
|  |  |  |  |  |

１１　ローン・クレジットで買った商品を，処分したこと（お金に換えた，人に渡した，捨てた）や紛失したことがありますか。

　　　□ない　　□ある

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 商品名 | 会社名　　　　　 | 購入時期 | 購入価格 | 処分時期 | 処分価格 | 備考 |
|  |  |  |  |  |  |  |

 理由　**※質入れや換金をした場合については，なぜ，このようなことを思い付いたのかも下欄に**

**書いてください。**

１２　本件破産手続開始申立て前１年内の財産の処分等

(1)　本件破産手続開始申立て前１年内に，財産（不動産，自動車，貴金属，株券・出資金等，ゴルフ会員権等）を処分・隠匿したことがありますか。

□ない　　□ある

(2)　本件破産手続開始申立て前１年内に，一部の債権者に特に有利になる弁済や，債権の放棄及び免除をしたことがありますか。

　　　　　□ない　　□ある

(3)　(1)～(2)の事情　**※処分等の年月日，処分等した財産，処分等の方法，金額，相手方，**

**経緯，代金の使途等を書いてください。**

　１３　本件破産手続開始申立て前１年内に退職金，保険解約返戻金・保険給付金を受領したことがありますか。

　　　　□ない　　□ある　**※退職金を受領したときは退職金の金額がわかる証明書，解約返戻金を受領したときは解約返戻金額の証明書を添付してください。**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 会　　社　　名 | 受領年月日 | 受領額 | 残額 | 種別・使途 |
|  |  |  |  | □退職金□解約返戻金□給付金 |
|  |  |  |  | □退職金□解約返戻金□給付金 |
|  |  |  |  | □退職金□解約返戻金□給付金 |

１　不動産　　□ない　　□ある

**資　産　目　録**

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 所　在　地 | 種　類 | 固定資産評価額 | 評価額×1.3 | 被担保債権残額 |
|  |  |  |  |  |

**※申立人又は被相続人名義の不動産がある場合は，不動産登記簿謄本(全部事項証明書) ，固定資産評価**

**証明書を添付してください。**

**※不動産に担保権が設定されている場合は被担保債権の残高証明書を添付し，固定資産評価額を１．３倍した金額が被担保債権残額より大きい場合，担保権が設定されておらず，当該不動産の固定資産評価額が１筆（１棟）当たり１０万円以上であるには，不動産業者２社の見積書を添付してください。**

**※種類欄に，不動産が土地の場合は①，建物の場合は②，マンションの場合は③と書いてください。**

２　有体動産　□ない　　□ある

　**※時価が１０万円を超えると思われる家財道具や電化製品等がある場合に書いてください。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 品　名 | 数量 | 購入年月日 | 購　入　額 | 時　価　額 | 自由財産拡張希望欄 |
|  |  |  |  |  | 　　　□ |
| 合　計 | 　　　　　円 |

３　自動車　□ない　□ある バイク　□ない　□ある　　　船舶等　□ない　□ある

※申立人が所有する全ての自動車，バイク及び船舶等の車検証または登録事項証明書写し添付してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 　メーカー自動車名等 | 年　式 | ナンバー | 購　入　額 | 時　価　額 | ローン残額 | 自由財産拡張希望欄 |
|  |  |  |  |  |  | □ |
| 所有者(名義人) |
| 合計 | 　　　　　円 |

**（参考）あなたが使用している自動車，バイク及び船舶等についても車検証または登録事項証明書写しを添付してください。家計表のガソリン代の支出欄にも使用している旨を記載してください。**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| メーカー・自動車名等 | 年　式 | 所有者・名義人 |  あなたが使用している理由 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| （ナンバー） |  |  |  |

４　現金等

①現金　□ない　□ある（管財手続の予納金及び官報費用２万４０００円の合計金額を□含む。□含まない。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  金 額 | 　　　　　　　　　　　円 | 保管場所 |  | 自由財産となる額　　　　　　円 |

※具体的な管財予納金の金額は予想される管財業務に応じて決定されます。

②申立代理人預り金　□ない　□ある（管財手続の予納金及び官報費用２万４０００円の合計金額を□含む。□含まない。）

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 金　額 | 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 | 　　自由財産となる額　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

※具体的な管財予納金の金額は予想される管財業務に応じて決定されます。

③現在，給与及び年金，生活保護費，児童手当等が振り込まれている普通預金，通常貯金等　　□ない　□ある

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ⑴　金融機関名 | 支店名 | 金額　　　　　　　　円 | 自由財産拡張　　　□　　　　　　　　　　　　　 |
| □普通　□総合□その他（　　　　　） | 口座番号 | 備考 |  |
| ⑵　金融機関名 | 支店名 | 金額　　　　　　　　円 | 自由財産拡張　　　□　　　　　　　 |
| □普通　□総合□その他（　　　　　） | 口座番号 | 備考 |  |
| ⑶　金融機関名 | 支店名 | 金額　　　　　　　　円 | 自由財産拡張　　　□　　　　　　　　　　　　 |
| □普通　□総合□その他（　　　　　） | 口座番号 | 備考 |  |
| 　　　合　計 | 円 |

※預貯金通帳は申立て直前に記帳し，提出する通帳写しの最後のページに「＊年＊＊月＊＊日記帳」と書

いてください。

※預貯金通帳（残高のないもの，再発行前の旧通帳等も含む。）は，名義人，口座番号等の記載されたペ

ージから順に申立日からさかのぼって１年分をコピーし，通帳ごとに綴って添付してください。

※事案に応じて，上記の提出分以上にさかのぼった期間分の提出を求める場合もあります。

５　預貯金（上記４③以外の預貯金すべて）　　□ない　□ある

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. 金融機関名

  | 支店名 | 金額 　　　　　　 円 | 自由財産拡張□ |
| □普通　□総合□その他（　　　） | 口座番号 | 備考 |
| 1. 金融機関名

  | 支店名 | 金額 　　　 　　 　円 | 自由財産拡張　　　□　　　　　　　　 |
| □普通　□総合□その他（　　　） | 口座番号 | 備考 |
| 1. 金融機関名

  | 支店名 | 金額 　　 　　　 　円 | 自由財産拡張□ |
| □普通　□総合□その他（　　　） | 口座番号 | 備考 |
| 1. 金融機関名

  | 支店名 | 金額 　　 　 　円 | 自由財産拡張□ |
| □普通　□総合□その他（　　　） | 口座番号 | 備考 |
| 1. 金融機関名

  | 支店名 | 金額　　　 　 　円 | 自由財産拡張□ |
| □普通　□総合□その他（　　　） | 口座番号 | 備考 |
| 1. 金融機関名

  | 支店名 | 金額　　　 　 　円 | 自由財産拡張□ |
| □普通　□総合□その他（　　　） | 口座番号 | 備考 |
|  | 合　　　計 | 円 |

※預貯金通帳は申立て直前に記帳し，提出する通帳写しの最後のページに「＊年＊＊月＊＊日記帳」と書いてください。

※預貯金通帳（残高のないもの，再発行前の旧通帳等も含む。）は，名義人，口座番号等の記載されたページから順に申立日からさかのぼって１年分をコピーし，通帳ごとに綴って添付してください。

※事案に応じて，上記の提出分以上にさかのぼった期間分の提出を求める場合もあります。

６　保険・共済　□ない　□ある（最近１年内に失効したものについても書いてください。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1. 保険会社名
 | 種類 | 解約返戻金額  円 | 自由財産拡張　　 □ |
| 契約日 | 満期日解約日 | 備考 |
| 1. 保険会社名
 | 種類 | 解約返戻金額  円 | □ |
| 契約日 | 満期日解約日 | 備考 |
| 1. 保険会社名
 | 種類 | 解約返戻金 | □ |
| 契約日 | 満期日解約日 | 備考 |
| 1. 保険会社名
 | 種類 | 解約返戻金額  円 | □ |
| 契約日 | 満期日解約日 | 備考 |
| ⑤　保険会社名 | 種類 | 解約返戻金額  円 | □ |
| 契約日 | 満期日解約日 | 備考 |
| ⑥　保険会社名 | 種類 | 解約返戻金額  円 | □ |
| 契約日 | 満期日解約日 | 備考 |
| 合　　計 | 　　　　　　　　　　　　　　　円 |

**※保険契約書の写し，解約返戻（支払）金（見込）額証明書，失効証明書を添付してください。**

７　退職金　□ない　　□ある

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 勤務先(支給者) | 所　在　地 | 退　職　日 | 自由財産拡張 |
|  |  |  | □ |
| 退職金予定額　　　　　　　　　　　　　　　　円 | ８分の１相当額（又は４分の１相当額）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円 |

※予定退職金証明書（又は退職金がないことの証明書）を添付してください。

※「自由財産となる額及び自由財産拡張希望額の合計」は，原則として，8分の1相当額にて算定し

てください。ただし，退職金が確実に支払われるような事情がある場合（概ね６か月以内に定年退職

や契約満期を迎える場合，又は，既に労使間で合意解除に向けた具体的調整がなされている場合等）

は４分の１相当額にて算定してください。

８　借家の敷金・保証金　□ない　　□ある

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 差　入　先 | 住　　　所 | 差　入　額 | 返　戻　額 | 自由財産拡張希望欄 |
|  |  |  |  | □ |
| 合　計 | 　　　 　　円 |

※現に居住している家屋等には，原則「０円」と記載する。近く退去の予定がある場合には，実際の返戻（予定）額を記載する。

※事業用不動産その他の継続して賃貸する場合は，破産手続開始決定時に退去したと仮定した場合の返戻予定額を記載する。近く退去の予定がある場合には，実際の返戻（予定）額を記載する。

９　債権（貸付金・求償金・過払金等）　□ない　　□ある

※**下記の「貸付先等」欄には，あなたが保証人になって借主の代わりに借金を支払った場合にはその借主の氏名を，あなたが名義貸しをしている場合にはその名義借人の氏名を，過払金の場合はその業者名を，それぞれ書いてください。回収の見込みがない場合は，「回収の見込み」欄に「なし」と書いて，その理由も書いてください。）**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 貸付先等 | 住　　　　　所 | 金　　　額 | 債権の種類 | 回収見込み | 自由財産拡張希望欄 |
|  |  |  |  |  | □ |
|  |  |  |  |  | □ |
| 合　計 | 　　　　　　　　　　円　　　　 |

１０　その他の財産（互助会等の積立金，貴金属，株券・出資金等の有価証券，会員権等） □ない　□ある

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 種　　　　類 | 取得（開始）時期 | 金　額（評価額） | 自由財産拡張 |
|  |  |  | □ |
|  |  |  | □ |
| 合　計 | 　　　　 円 |

**自由財産となる額及び自由財産拡張希望額の合計　　　金　　　　　　　　　　　円**

１１　誰かの相続人になったことがありますか。　□ない　　□ある

　　(1)　被相続人（亡くなった方）との関係

□昭和 □平成　□令和　　 年　　 月　　 日死亡　　　申立人との関係（　 　　　）

　　□昭和 □平成　□令和　　 年　　 月　　 日死亡　　　申立人との関係（　 　　　）

　　　　□昭和 □平成　□令和　　 年　　 月　　 日死亡　　　申立人との関係（　　 　　）

(2)　被相続人（亡くなった方）は死亡時に財産がありましたか。

□被相続人は財産が全くなかった。※被相続人の最後の住所地の無資産証明書を提出してください。

□被相続人は財産があった。（財産の内容　　　　 　　　　　　　　）

(3)　(1)の被相続人（亡くなった方）から遺産を相続しましたか。

　 ア□相続をした。**※何を相続し，その財産がどうなったかについて，以下，記載してく**

**ださい。**

　　　　例：①　土地１筆を相続し，令和○○年に○○へ１００万円で売却した。

　　　　　 ②　土地を相続したが遺産分割協議はまだしていない。

③　約１００万円の預金を相続し，車の購入資金や生活費として費消した。

　　　　　※遺産分割協議の有無にかかわらず不動産等の財産がある場合，資産目録の該当欄に記入

し，遺産分割協議をしたときは遺産分割協議書（写し）を提出してください。財産が不動

産の場合は，不動産全部事項証明書を提出してください。

　　 イ□相続をしなかった。

□相続放棄をした。**※相続放棄申述受理証明書を提出してください。**

□遺産分割協議をしたうえで他の相続人へ持分を譲渡した。

**※遺産分割協議書写しを提出してください。**

　　　　 □その他

(4)　(1)の被相続人(亡くなった方)名義のままになっている財産はありませんか。

　　　　　　□ない

□ある（財産の内容　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　□名義は残っているが，遺言や遺産分割協議により相続はしない。

**※遺言書,遺産分割協議書などがあれば提出してください。**

**令和　　年　　月分 （令和　　年　　月　　日～令和　　年　　月　　日）**

家　　計　　表

※申立前１か月分（申立て直前月）のあなたの生活費や家計の状況を記載してください（あなた以外

の人と家計をともにしている場合は，その人の分も含めてください。）。

**※（　）内に，保険料の支払がある人はその保険会社名と契約者名を，交際費や娯楽費の支出**

**がある人はその内容を，返済の支出がある人はその債務の名義人を,ガソリン代の支払がある**

**は車両の名義人を，それぞれ記入してください。**

|  |  |
| --- | --- |
| 収　　　入 | 支　　　出 |
| 費　　目 | 金　額（円） | 費　　目 | 金　額（円） |
| 給料（本人） |   | 家　賃 |  |
| 給料（配偶者） |   | 食　費 　　 |  |
| 給料（　　　　　　） |   | 税　金 |  |
| 給料（　　　　　　） |  | 保険料（ ）電気代 |  |
| 自営収入（本人） |  | 電気代 |  |
| 自営収入（配偶者） |  | ガス代 |  |
| 自営収入（　　　　） |  | 水道代 |  |
| 自営収入（　　　　） |  | 電話代（携帯） |  |
| 年金（本人） |  | 電話代（固定） |  |
| 年金（配偶者） |  | 通信費（インターネット等） |  |
| 年金（　　　　　　） |  | 新聞代 |  |
| 生活保護 |  | 医療費 |  |
| 児童手当（子ども手当） |  | 教育費 |  |
| 雇用保険（失業保険） |  | 交通費 |  |
| 援助（氏名　　　　　） |  | 養育費 |  |
| 養育費 |  | 交際費（　　　　　　） |  |
|  |  | 娯楽費（　　　　　　） |  |
|  |  | 返済（　　　　　　　） |  |
|  |  | ガソリン代 (　　　　　) |  |
|  |  | 日用品（雑費) |  |
| 前月からの繰越し |  | 翌月への繰越し |  |
| 収入合計 円 | 支出合計 円**※収入と支出の合計は一致するはずです。** |

(継続用紙)